

日本機械学会 国際チャプタータイ・セクション開所式について

国際チャプター運営委員会委員
武藤睦治 長岡技術科学大学
狼 芳明 株式会社いすゞ中央研究所

2009年4月23日(木)～25日(土)の3日間、タイ・バンコク市内にあるBITEC(バイテック)国際会議場において、本会と協力協定を結んでいるEIT(The Engineering Institute of Thailand under H.M. The King's Patronage)主催の会議The National Engineering Conference and Thailand Energy Saving Exposition (Energy Saving'09)が開催され、4月25日(土)9:00より、同会議のメモリアルシンポジウム(Memorial Symposium on Engineering for Environmental and energy)と連動して、本会国際チャプタータイ・セクションの開所式が行われた。開所式にはゲストを含め、同会議に参加していたタイの方々と併せて約30名が出席した。

なお、今回開所式が開催されたタイセクションは、昨年7月に開所式をバンドン工科大学で行なったインドネシアセクションに続き、2番目のセクションとなる。タイセクション設置にあたり、これまで3回の国際チャプター委員による現地調査やキーパーソンとの折衝を重ね、今回の開所式の開催に至った。



(Energy Saving'09 会場)



(有信会長によるオープニングスピーチ)

本会からは有信睦弘日本機械学会会長（東芝）を始め，武藤睦治国際チャプター運営委員会委員（長岡技術科学大学），狼芳明国際チャプター運営委員会委員（いすゞ中央研究所），岸本喜久雄国際チャプター運営委員会委員（東京工業大学）が参加した。

開所式開催にあたり、まず，日本側を代表して有信睦弘日本機械学会会長によるオープニングスピーチが行なわれ，タイセクション設置にあたりタイ側で尽力された方々に対する謝辞が述べられるとともに，今後のタイセクションへの期待と協力への呼びかけが述べられた。

開所式へのゲストとして，TSME（Thai Society of Mechanical Engineers）会長の Dr.W.Wisutmethangoon 氏，IMEchE の Paul W. Bland 氏，ASME Thailand Committee の Stephan Vianelli 氏，SAE（Society of Automotive Engineers Thailand）会長の Korkiat Boonchukusol 氏が招待され，各ゲストより日本機械学会タイセクション開所に対する祝辞が述べられた。また、本年 11 月 6，7 日にチェンマイ大学で開催される TSME 講演会 ME-NETT おいて、TSME，JSME，IMEchE および ASME の共同開催で環境・エネルギー関連の International Session を企画することが合意された。

10:00 からはメモリアル・シンポジウムが行なわれ，本会から出席した狼氏，岸本教授を含めタイ側，日本側計 4 名の講演者により各研究テーマと関連した環境・エネルギー問題に関する講演がそれぞれ 30 分ずつ行われ，参加者を交え活発な討論が繰り広げられた。

（講演題目および講師）

1. Environment Technology in Automobile (Yoshiaki Okami, Isuzu Advanced Engineering Center ,Ltd)
2. Environment Problems and Researches in Thailand (Wongpun Limpaseni, Chulalongkorn University)
3. Some Aspects of Mechanics of Materials in Energy and Environmental Issues (Kikuo Kishimoto, Tokyo Institute of Technology)
4. Energy Security and Climate Change Challenges in Thailand (Naksitte Coovattanachai, Thailand Research Fund)

12:00 からは BITEC 国際会議場内にあるレストランに場所を移し，ゲストスピーカー，EIT 関係者，本会からの出席者を交え懇談会が行なわれた。



（懇談会風景）